

日時： 2024年9月30日（月）午後1時30分～2時45分

場所： おいでやすコスモス103

| 出席者 | | 内容 |
|---------------|---------------|---|
| 利用者家族 1名 | 地域住民 3名 | 1.現況報告（資料①） 2.前回会議以降の活動と今後の予定（資料②） 3.意見交換 |
| 包括支援センター 1名 | 職員（所長・事務局長 3名 | |
| 介護保険オンブズマン 1名 | ・事務局長） | |
| 高齢介護課 1名 | 合計 11名 | |
| 民生児童委員 1名 | 欠席者 1名 | |

| | |
|---------------|---|
| 1.現況報告 | 資料①に添って、所長が説明 |
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> 登録者数が1名減少→7月半ばに、ご家族がいらっしゃる和歌山県の施設へ移られた 登録者の介護度、所在地は変化なし |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> 7月～8月に職員3名、利用者さん2名コロナ感染したが広がることなく安心した 猛暑のなか、体調不良を訴える利用者さんには医師の指示のもとコスモスで点滴投与の対応をした 8月大型台風直撃予報で対応策を考えたが、大事なくデイサービスを継続することができた 9月に入り利用者数に変動あり <p>→入院、グループホームへ転所、八幡中央病院からの新規相談により利用開始された方</p> |

| | |
|------------------------|--|
| 2.前回以降の活動と今後の予定 | 資料②に添って、所長が説明 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 8月八幡市介護保険事業者等集団指導研修について 介護保険料の改訂があり強制力のある指導がいくつか出された 9月職員研修（BCP事業計画の研修）ほぼ全職員が参加して実施（グループディスカッション等行う） <p>→【コスモス男山事業継続計画】として対応方法、ハザードマップ、防災用品・備蓄一覧等を一冊にまとめたファイルを全職員に配布</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月多職種交流会 9月多職種連携について <p>→医療と介護は分野が別と考えられていたが、今後はチームとして地域で連携、共有できる場が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでは連携が希薄だったが、最近は多職種連携が重要となってきている 医療・介護・地域のそれぞれの得意な分野が上手く機能していけば強い地域となってくるが、垣根を崩すのも難しいところもある |

| | |
|-------------------|---|
| 3.その他・意見交換 | <ul style="list-style-type: none"> 涼しくなり利用者さんの脚力維持の為にコスモスの周りを散歩するようにしていきたい 9月に実施した「家庭介護交流」が好評であった 次回11/6に信楽で開催予定（高齢介護課より） 定員以下で経営が厳しいとのこと、利用者さんをどうやって増やそうとしているか意見を聞きたい <p>→経緯を調べていくと、以前は病院からの紹介が多くあったが、今は小規模の特性であるお一人ごとに沿った対応が必要な時に依頼がくる またお一人暮らしが増えており在宅で最後までが難しく、心配されたご家族の近くの施設へ入所されるケース等が増えており利用者さんが増加しないどのように広報すべきか考えているが、チラシの配布、人脈口コミで利用者さんの増加に繋げたい事業所の定員から割れてはいるが、規模、介護職員数から考えると、2名ほど増えると助かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害時の避難手段がないお一人暮らしの方が増えているなかで、どう備えるか、地域がどう動けるのか課題をあげ皆で考えいきたい 近隣公園で行われているラジオ体操の参加者などにコスモスの案内を配布してみたらどうか 災害対策で水がきても浮くベストを用意、避難せず自宅で留まり対応できるよう様々な準備をしているコスモスでは箸で1/4食事をしているようだが、自宅では1/10ほどだが箸を持たせるようにしている指を使うときに脳神経を使うのが認知症の良い薬になる 自宅で過ごせるよう介護計画をたてている 地域、利用者さんの憩いの場のベンチにゴミ、吸い殻が放置され撤去を考えている（避難経路確保にも） 次回サービス評価をみていただき、外部評価をお願いします |
|-------------------|---|

